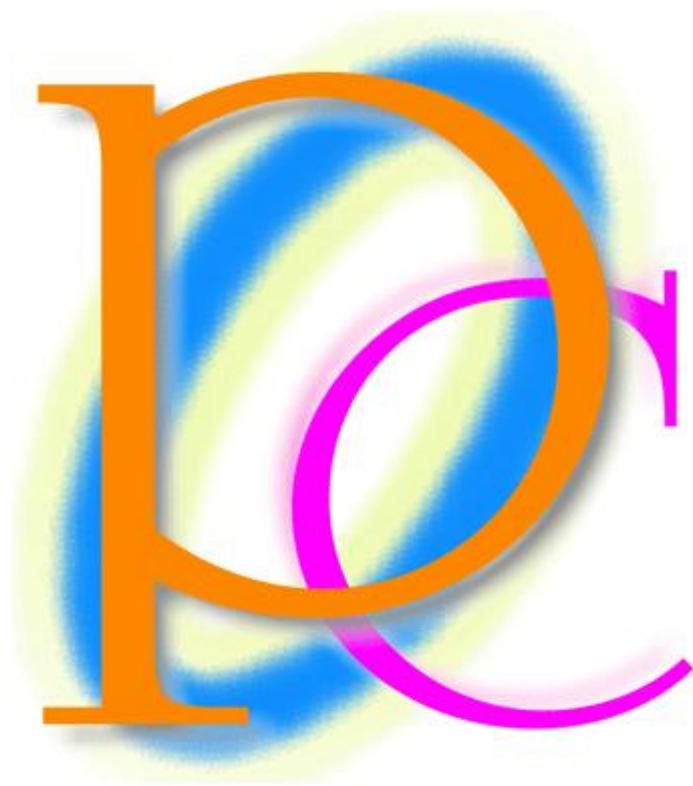


(Windows 10 Version)

PowerPoint

2016-01-総合



体系学習★初歩からのPCテキスト

第01章: PowerPointの概要	5
01章01節… PowerPoint(パワーポイント)の起動	5
01章02節… [スライド]・[プレゼンテーション]・[スライドショー].....	6
01章03節… 縦と横との比率を確認する・縦横比.....	7
01章04節… プレースホルダーへの入力・スライドの追加	8
01章05節… スライドのデザイン・テーマ	10
01章06節… スライドショーの実行	12
01章07節… スライドの入れ替え	12
01章08節… 文章の追加	13
01章09節… 箇条書きレベルの変更・インデント/[Tab]	14
01章10節… 表示状態の変更・スライド一覧ビュー	16
01章11節… アウトラインウィンドウから文面の管理	17
01章12節… 大まかなデザインの調整[バリエーション・配色・フォント].....	19
01章13節… まとめ	21
01章14節… 練習問題	22
01章15節… 練習問題	24
第02章: デザインとレイアウト	27
02章01節… レイアウトの変更	27
02章02節… 背景のスタイル	30
02章03節… 縦書きにする・文字位置を変える.....	31
02章04節… 書式設定とプレースホルダーの選択.....	32
02章05節… その他のレイアウト	34
02章06節… 「テキストボックス」の作成.....	35
02章07節… その他の図形	37
02章08節… まとめ	39
02章09節… 練習問題	39
02章10節… 練習問題	42
第03章: コンテンツの利用.....	45
03章01節… コンテンツの利用(オンライン画像).....	45
03章02節… 表の挿入	48
03章03節… グラフの挿入	51
03章04節… グラフの調整	54
03章05節… 作成済み表のデータをコピーしてグラフに利用する	56
03章06節… その他のコンテンツ(ワードアート).....	59
03章07節… まとめ	61
03章08節… 練習問題	61
03章09節… 練習問題	67
第04章: マスターとヘッダー/フッター	69
04章01節… [タイトルスライド]と[タイトルとコンテンツ]レイアウトの確認.....	69
04章02節… スライドマスターの利用	72
04章03節… その他のレイアウトのマスター(タイトルとコンテンツ)・書式の変更	76

04章 04節… 特定のマスターで背景のグラフィックを非表示にする.....	79
04章 05節… ヘッダーとフッター.....	80
04章 06節… フッターの設定変更.....	82
04章 07節… スライドマスターとアウトラインレベル.....	85
04章 08節… まとめ.....	90
04章 09節… 練習問題.....	91
04章 10節… 練習問題.....	95
第05章: 画面切り替えとアニメーション.....	99
05章 01節… 画面切り替え効果.....	99
05章 02節… 画面切り替え・すべてに適用.....	104
05章 03節… スライドの自動切り替え/自動的に切り替え.....	105
05章 04節… 自動プレゼンテーション.....	106
05章 05節… アニメーションの設定.....	108
05章 06節… アニメーションの調整.....	109
05章 07節… 順序の変更と削除.....	112
05章 08節… アニメーションの軌跡効果.....	114
05章 09節… グラフに対するアニメーション設定.....	115
05章 10節… まとめ.....	116
05章 11節… 練習問題.....	116
05章 12節… 練習問題.....	119
第06章: テンプレート・ひな型のダウンロード(参考).....	125
06章 01節… サンプル・テンプレートのダウンロード.....	125
06章 02節… テーマとして再利用可能にする.....	126
第07章: プレゼンテーションの設定.....	128
07章 01節… ハイパーリンクの設定・再生して確認.....	128
07章 02節… ハイパーリンクの配色を編集する.....	134
07章 03節… 目的別スライドショー.....	137
07章 04節… スライドショー実行中の操作.....	141
07章 05節… ノートの利用.....	147
07章 06節… 様々な印刷.....	148
07章 07節… スライドショーとして保存.....	151
07章 08節… 画像として保存.....	153
07章 09節… まとめ.....	156
07章 10節… 練習問題.....	156
07章 11節… 練習問題.....	159

…  →操作説明

…  →補足説明

- 記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。
- 本書の例題や画面などに登場する企業名や製品名、人名、キャラクター、その他のデータは架空のものです。現実の個人名や企業、製品、イベントを表すものではありません。
- 本文中には™,®マークは明記しておりません。
- 本書は著作権法上の保護を受けております。
- 本書の一部あるいは、全部について、合資会社アルファから文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複製、複製することを禁じます。ただし合資会社アルファから文書による許諾を得た期間は除きます。
- 無断複製、転載は損害賠償、著作権法の罰則の対象になることがあります。
- この教材はMicrosoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
 - ◆ Version No : power-2016-01-総合-160831
 - ◆ 著作・製作 合資会社アルファ
〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 118-2 中山 NS ビル 6F
 - ◆ 発行人 三橋信彦
 - ◆ 定価 一円

第01章:PowerPoint の概要

01章01節…PowerPoint(パワーポイント)の起動

(01)スライド作成アプリ・「PowerPoint(パワーポイント)」を起動しましょう。

[スタート]ボタンから[すべてのアプリ]をクリックしてアプリ一覧を表示させます。



[スタート]ボタンから[すべてのアプリ]をクリック

(02)アプリ一覧の「P」グループにある「PowerPoint 2016」をクリックします。



「P」グループにある「PowerPoint 2016」をクリックして起動する

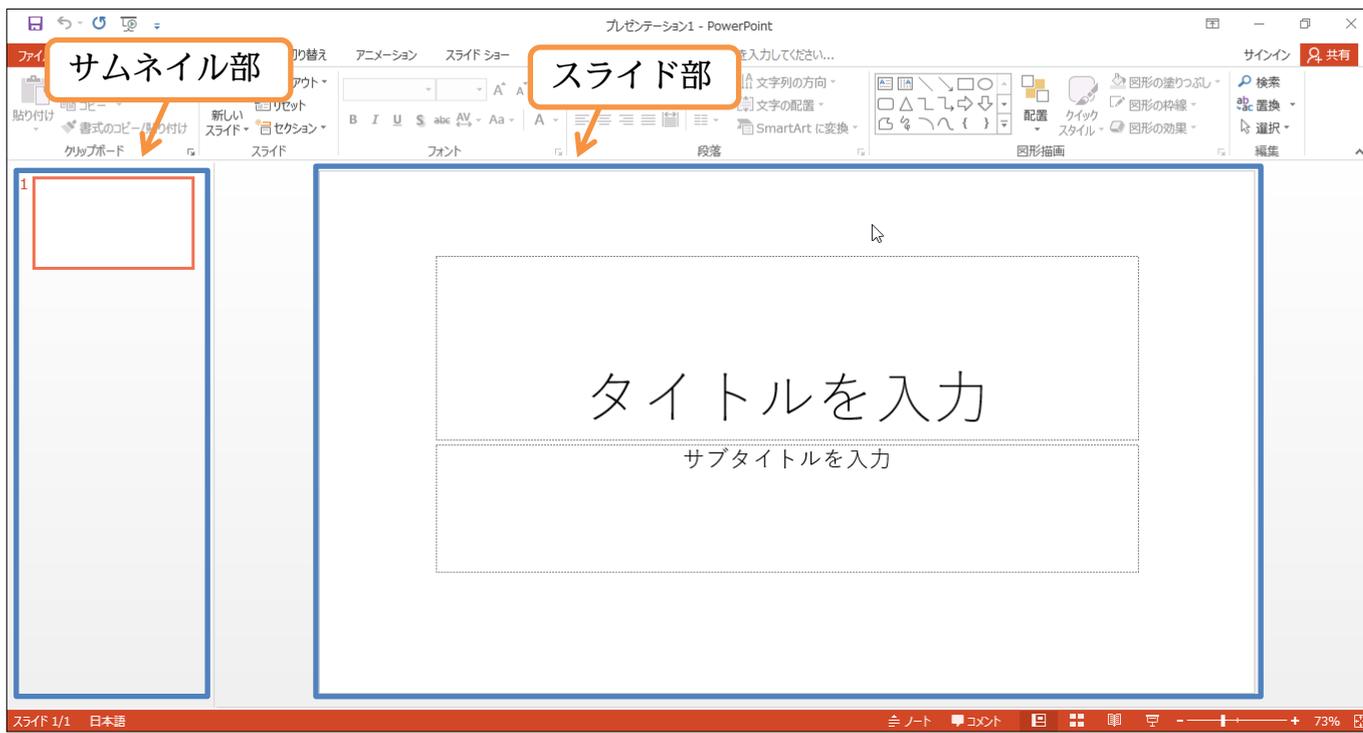
(03)[新しいプレゼンテーション]をクリックします。白紙の表紙スライドがセットされます。



[新しいプレゼンテーション]をクリック

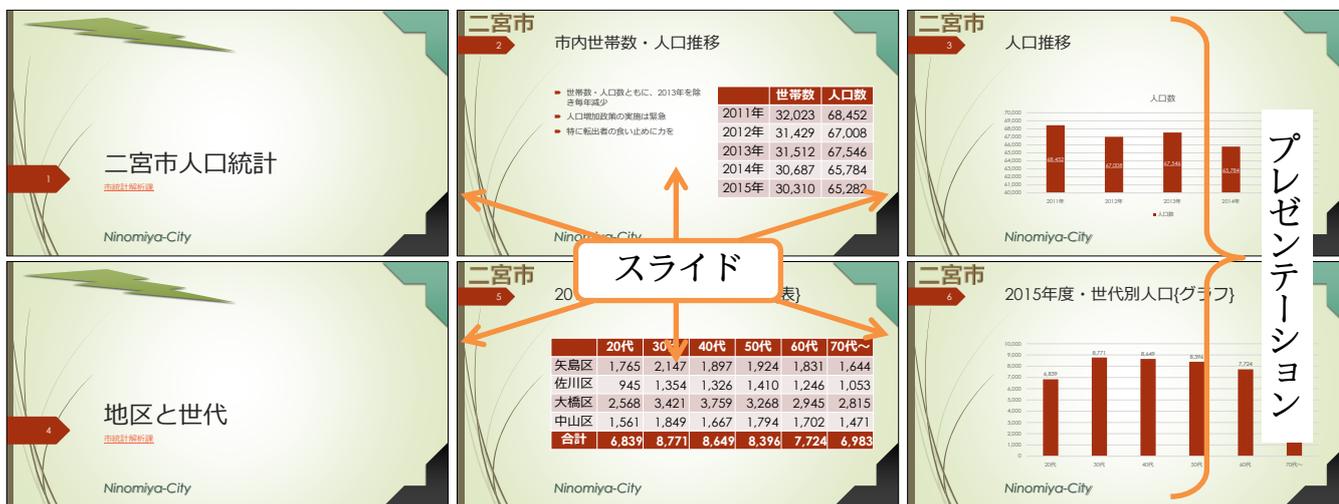
デザインを先に選択することもできるが今回は後回し

(04)これが PowerPoint の基本画面です。画面左を「サムネイル部」といいます。「縮小見本画像」の意味です。残りの部分を「スライド部」といいます。



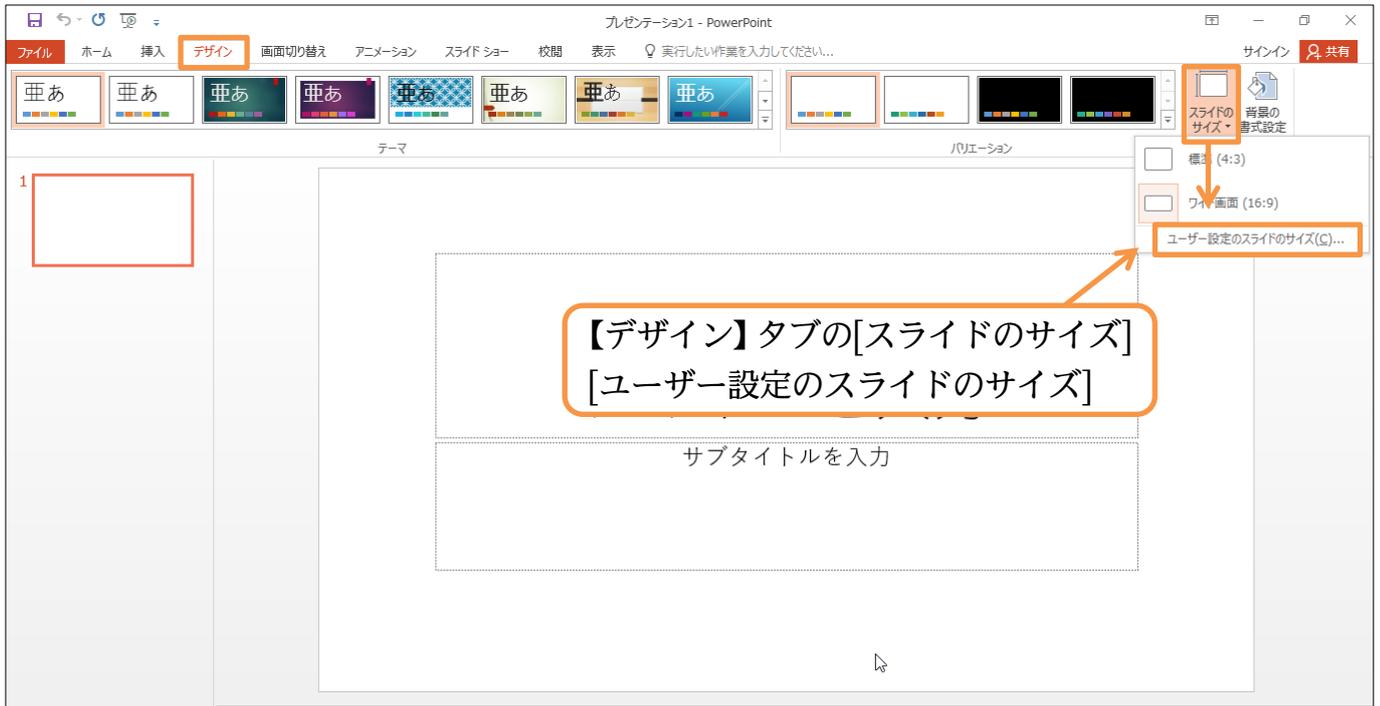
01章02節…[スライド]・[プレゼンテーション]・[スライドショー]

PowerPoint における紙に該当するものを「スライド」とよびます。PowerPoint では複数のスライドを作成することができます。ユーザー(あなた・利用者)は作成したスライド群を PC モニター上・あるいはプロジェクター上にて、フルスクリーン表示(全画面表示)をさせることができます。その作業を「スライドショー」といいます。また作成したスライド群全体を「プレゼンテーション」といいます。

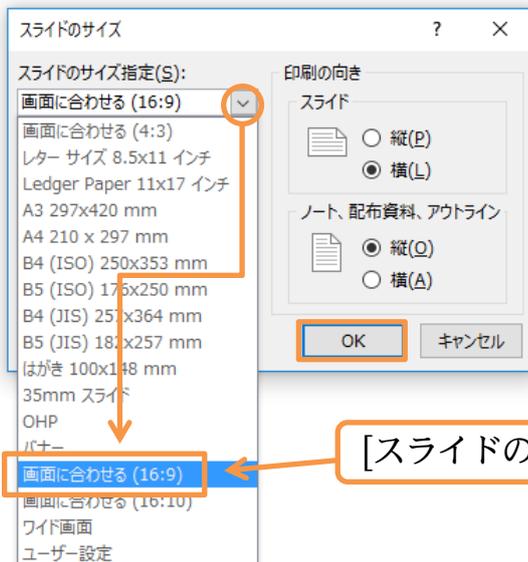


01章03節…縦と横との比率を確認する・縦横比

(01)実行時にスクエアサイズ(横4:縦3)の画面を使うのか、ワイドサイズ(横16:縦9)の画面を使うのか、を事前に決定します。【デザイン】タブの[スライドのサイズ]で確認します。今回は「ワイド画面(16:9)」のままにしますが[ユーザー設定のスライドのサイズ]でどんな種類があるのかをチェックしましょう。



(02)[スライドのサイズ指定]で利用できる種類をチェックしましょう。通常は自分が利用するモニター・プロジェクターの縦横比に合わせたもの・近いものを採用してください。今回は[画面に合わせる(16:9)]を採用してOKしましょう。

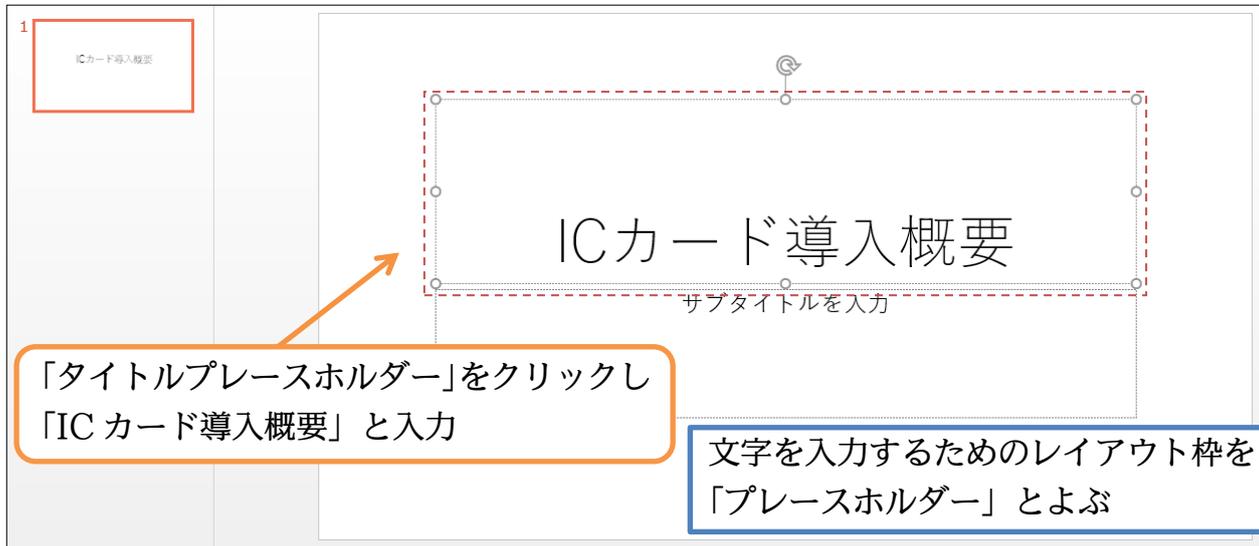


PowerPoint 2016 の標準設定値は
[画面に合わせる(16:9)]となっている。
特に指定しなければこのサイズが
採用される。

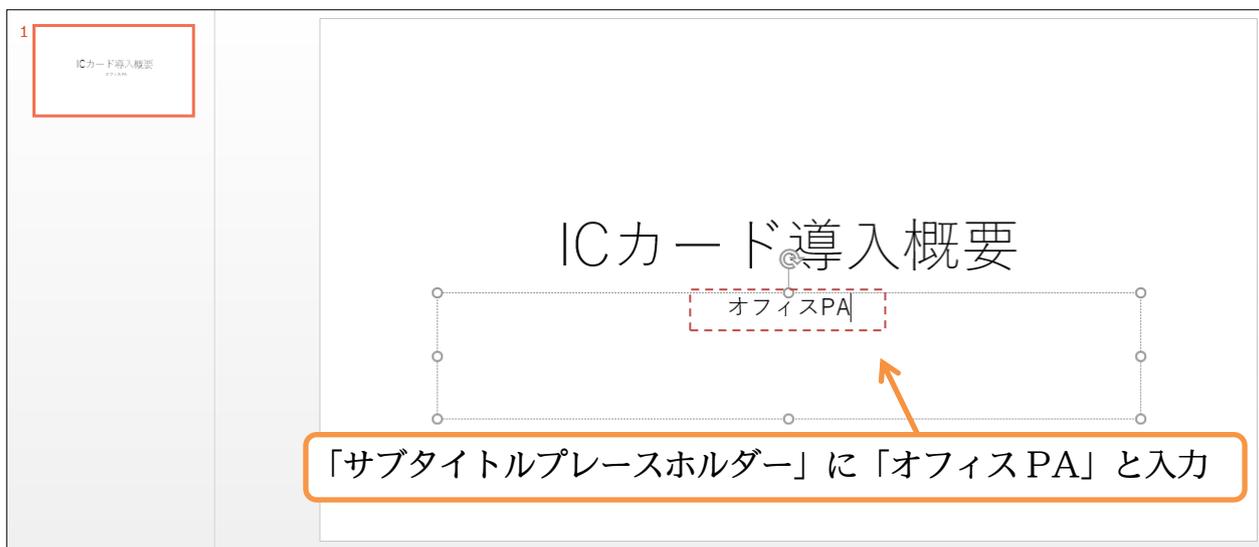
[スライドのサイズ指定]を[画面に合わせる(16:9)]に

01章04節…プレースホルダーへの入力・スライドの追加

(01)スライドが 1 枚表示されています。このスライドは、スライドショー実行時の表紙となります。表紙の役割を持つスライドを「タイトルスライド」といいます。タイトルスライドには文字を入力する欄が 2 つあります。それらを「タイトルプレースホルダー (上)」「サブタイトルプレースホルダー(下)」とよびます。クリックすれば入力を開始できます。「タイトルプレースホルダー」に「ICカード導入概要」と入力してください。

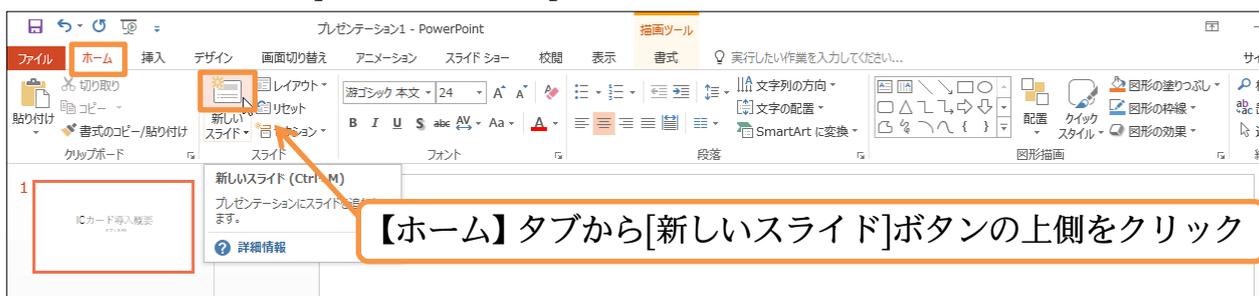


(02)続けて「サブタイトルプレースホルダー」に「オフィスPA」と入力します。このように文字は「プレースホルダー」に入力するのです。



(03)2 枚目のスライドを作成します。

【ホーム】タブの[新しいスライド]ボタンの上側をクリックしてください。



(04)2枚目のスライドが表示されました。2枚目以降のスライドにおいては、プレースホルダーのレイアウトが表紙(1枚目)とは異なっています。

上部に「タイトル プレースホルダー」が、中央部に本文用の「テキスト・コンテンツ プレースホルダー」が表示されます。

The screenshot shows a slide creation interface with two slides. Slide 1 is a title slide with a placeholder for a title. Slide 2 is a content slide with a placeholder for text and content. An orange box highlights the transition, and blue boxes point to the respective placeholders.

1
ICカード導入概要

2
タイトルを入力 ← タイトルプレースホルダー

• テキストを入力
テキスト・コンテンツ プレースホルダー

2枚目のスライドが作成された。1枚目の表紙スライド・タイトルスライドとはレイアウトが異なる。

(05)2枚目のタイトル欄には「導入のメリット」と入力します。本文エリア・[テキスト・コンテンツ プレースホルダー]には以下のように入力します。なお本文エリアでは、行の先頭で自動的に箇条書き記号(・)が付きます。

The screenshot shows a slide creation interface with two slides. Slide 1 is a title slide with the text '導入のメリット'. Slide 2 is a content slide with a list of items. An orange box highlights the input of the title, and another orange box highlights the input of the list items.

1
ICカード導入概要

2
導入のメリット

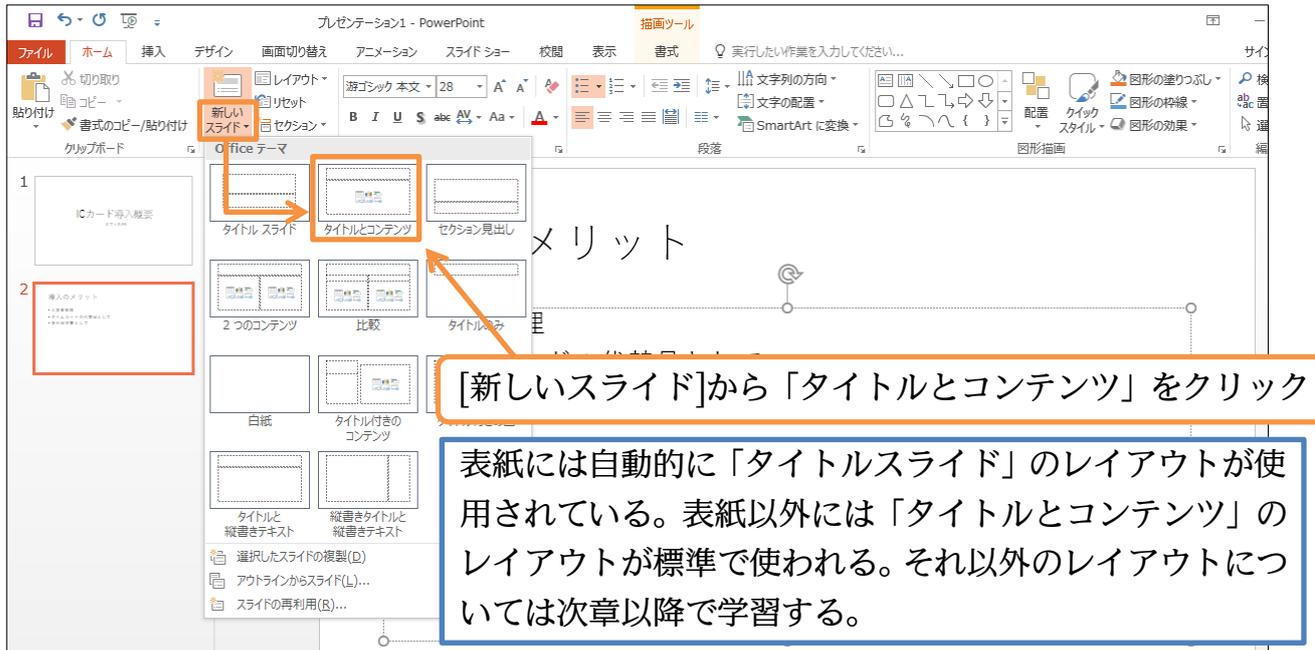
1. タイトルに「導入のメリット」と入力

導入のメリット

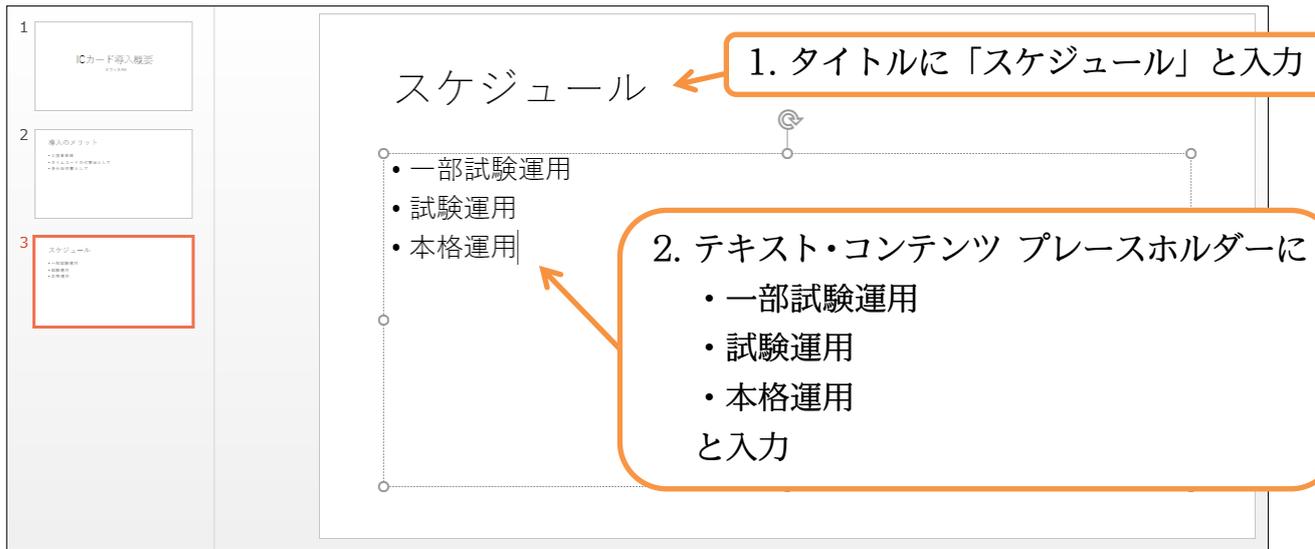
• 入室者管理
• タイムカードの代替品として
• 身分証明書として

2. テキスト・コンテンツ プレースホルダーに
• 入室者管理
• タイムカードの代替品として
• 身分証明書として
と入力

(06)続けて3枚目のスライドを作成します。今度は[新しいスライド]ボタン(下側)を直接クリックします。するとレイアウトのパターンが選択できるようになります。表紙用には「タイトルスライド」を使いますが、標準は「タイトルとコンテンツ」です。今回はこれを使いましょう。他のレイアウトの使い方については次の章以降で学習します。



(07)3枚目のスライドには以下のように入力しましょう。



01章05節…スライドのデザイン・テーマ

(01)スライドショーに対して「テーマ」を適用するとデザインをガラリと変えることができます。【デザイン】タブの[テーマ/その他]をクリックします。



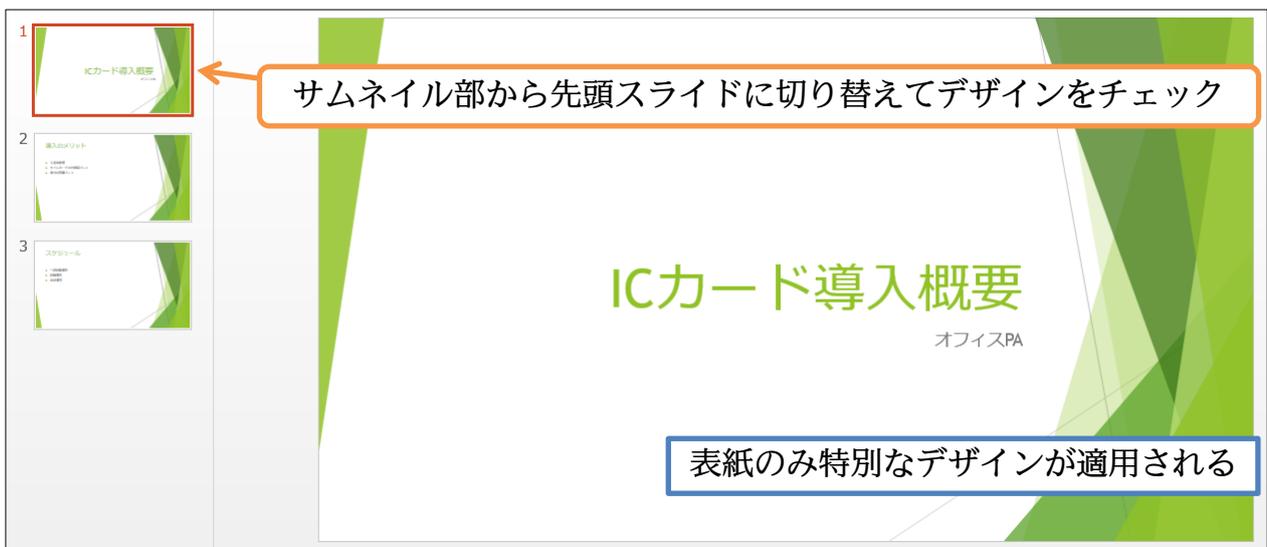
(02)デザインテーマの中から「ファセット」を選択しましょう。



(03)すべてのスライドに「テーマ：ファセット」が適用されました。



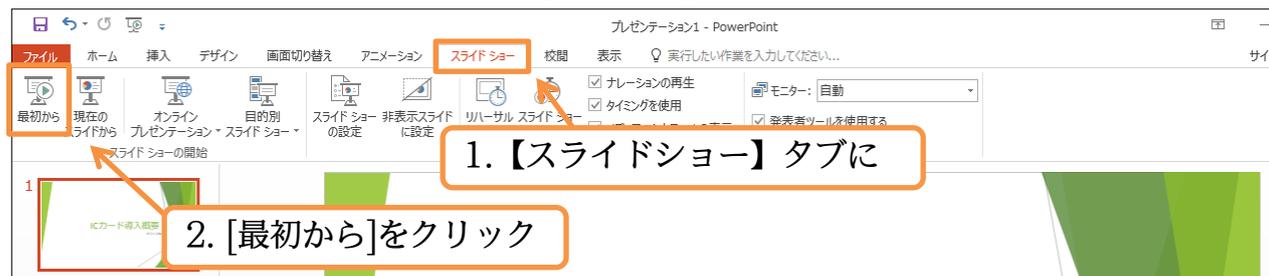
(04)さて先頭スライドに表示を切り替えましょう。先頭スライド(表紙)は特別扱いであり、デザインが他の2枚と異なっていることがわかります。



01章06節…スライドショーの実行

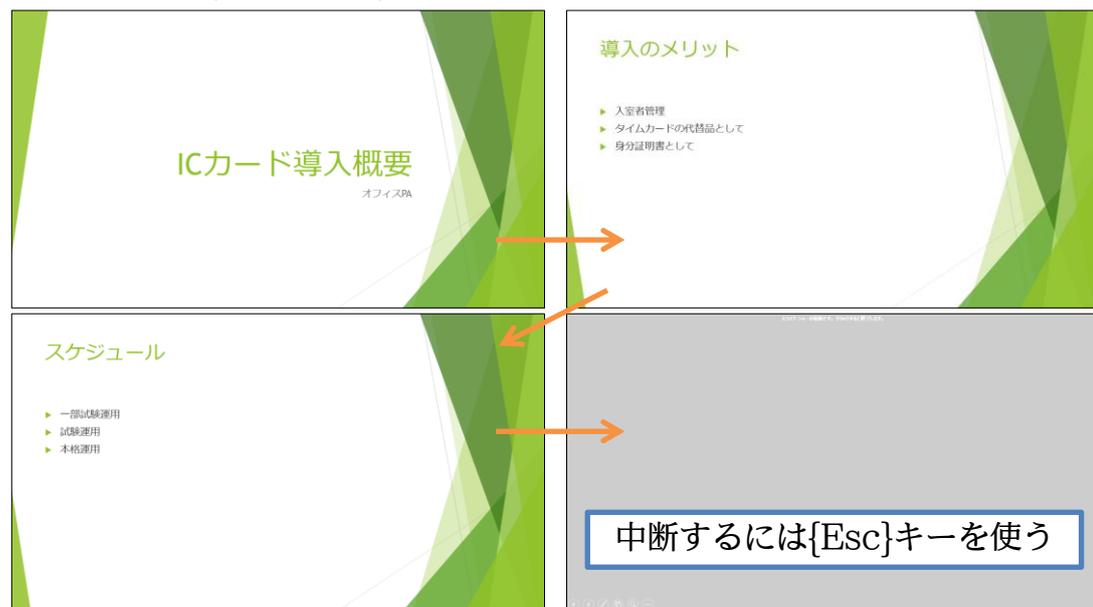
(01)[スライドショー]を実行するとスライド群が全画面表示で展開されます。

【スライドショー】タブ内にある[最初から]をクリックしてください。



(02)スライドが全画面表示されます。クリックすると次のスライドへ進みます。

最後まで(黒画面まで)進めてさらにクリックすると、スライドショーが終了します。

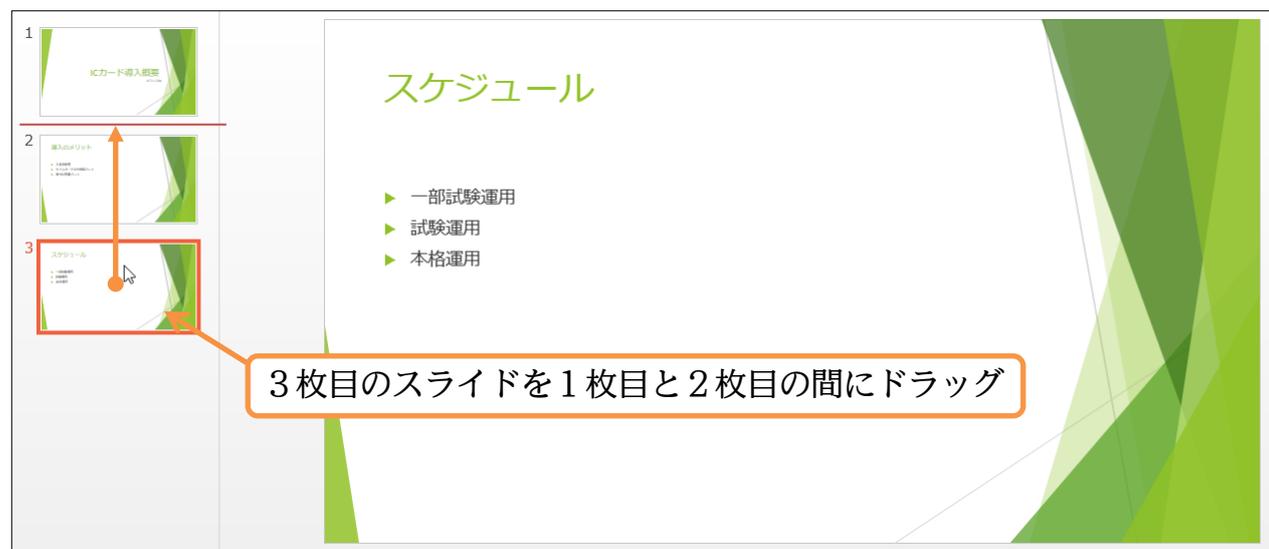


01章07節…スライドの入れ替え

(01)3枚目「スケジュール」のスライドを2枚目へ移動します。

サムネイル部のスライドを上下にドラッグすれば移動できます。

3枚目のスライドを1枚目と2枚目との間にドラッグしてください。



(02)「スケジュール」がスライド2となりました。



01章08節…文章の追加

(01)2枚目のスライドの「一部試験運用」の下に文章を追加します。

行末で{Enter}すると下に行が作成されます。



(02)行が作成されました。「3月10日」と入力しましょう。

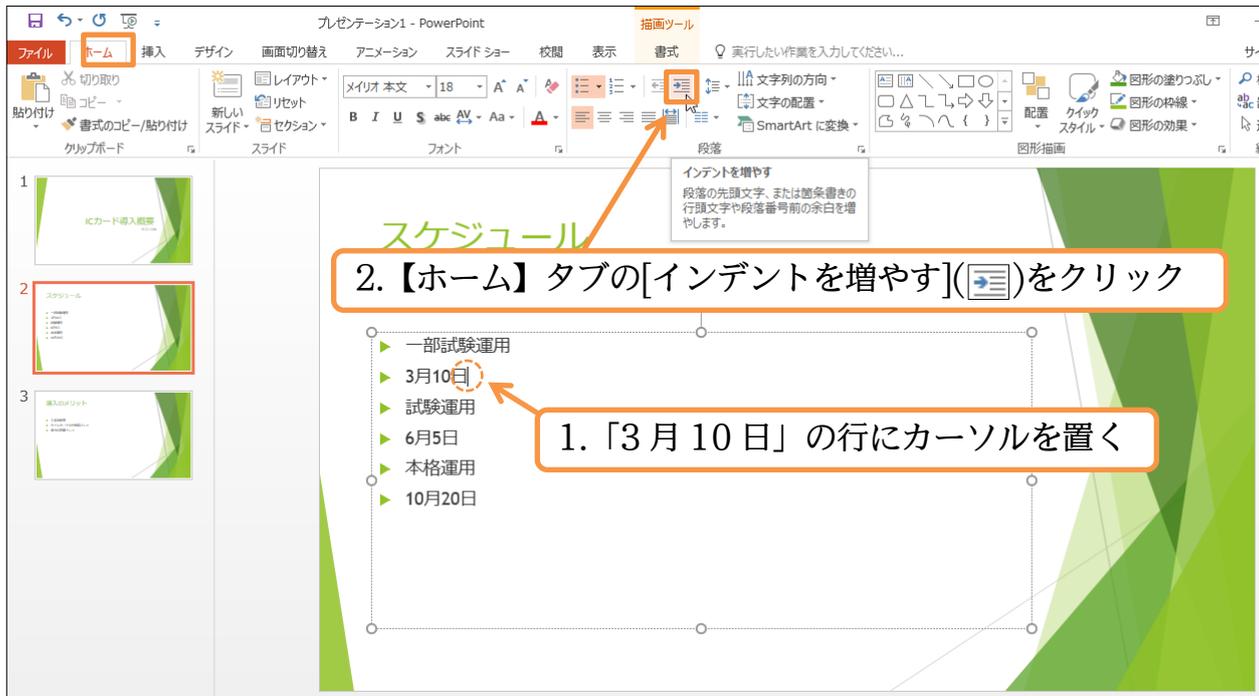


(03)続けて以下のように行を追加しましょう。



01章09節…箇条書きレベルの変更・インデント/{Tab}

(01)「3月10日」は、その上の「一部試験運用」に関する説明・補足です。「3月10日」の行内にカーソルを置いた状態で【ホーム】タブの[インデントを増やす]()を使うことで、この段落を上段落の内容(中身・詳細)とすることができます。



(02)「3月10日」の段落のレベル(重要度)が変更になりました。

段落のレベルが1段階下がったといえます。

スケジュール

- ▶ 一部試験運用
 - ▶ 3月10日
- ▶ 試験運用
 - ▶ 6月5日
 - ▶ 本格運用
 - ▶ 10月20日

レベルに応じて簡条書き記号の種類が変わる場合がある(テーマによる)

(03)「6月5日」のレベルも下げます。行頭で{Tab}キーを押してもレベルが下がります。

スケジュール

- ▶ 一部試験運用
 - ▶ 3月10日
- ▶ 試験運用
 - ▶ 6月5日
 - ▶ 本格運用
 - ▶ 10月20日

「6月5日」の行頭にカーソルを合わせて{Tab}キー

[インデントを増やす](☞☞☞)でもレベル下げになるが行頭で{Tab}キーを押してもレベル下げになる

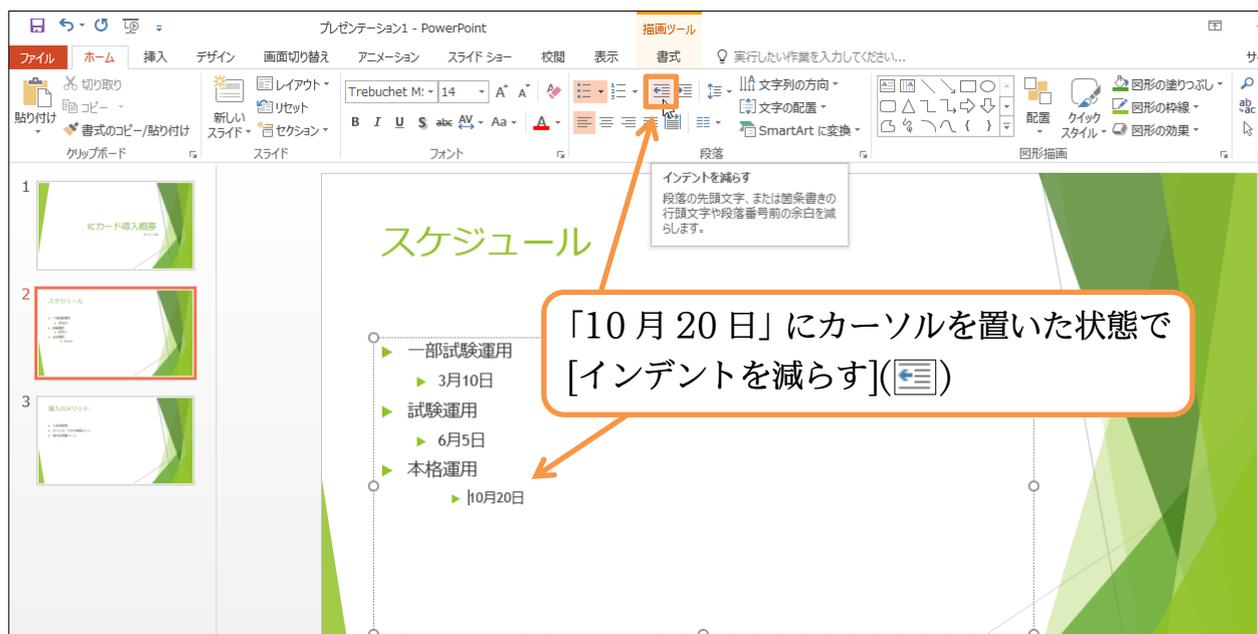
(04)「10月20日」もレベル下げをしましょう。[インデントを増やす]でも行頭で{Tab}キーでも好きな方を使ってレベルを下げてください。ただし今回は2レベル下げます。

スケジュール

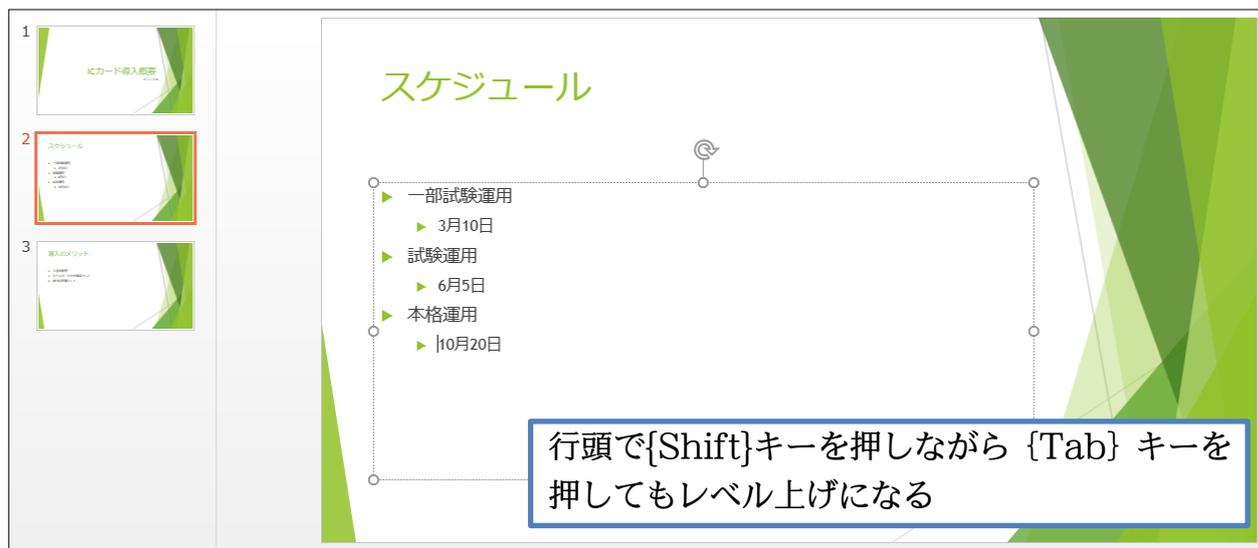
- ▶ 一部試験運用
 - ▶ 3月10日
- ▶ 試験運用
 - ▶ 6月5日
 - ▶ 本格運用
 - ▶ 10月20日

「10月20日」の簡条書きレベルを「2段階」下げる

(05)レベルを下げすぎた場合には[インデントを減らす]()で 1 段階レベルを上げることができます。「10月20日」のレベルを1段階上げましょう。

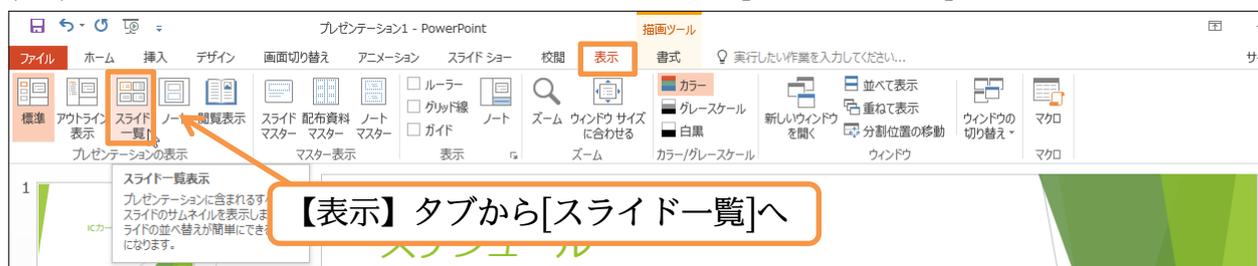


(06)「10月20日」の行のレベルが1段階戻りました(レベル上げ)。なお行頭で[Shift]キーを押しながら[Tab]キーを押してもレベル上げになります。

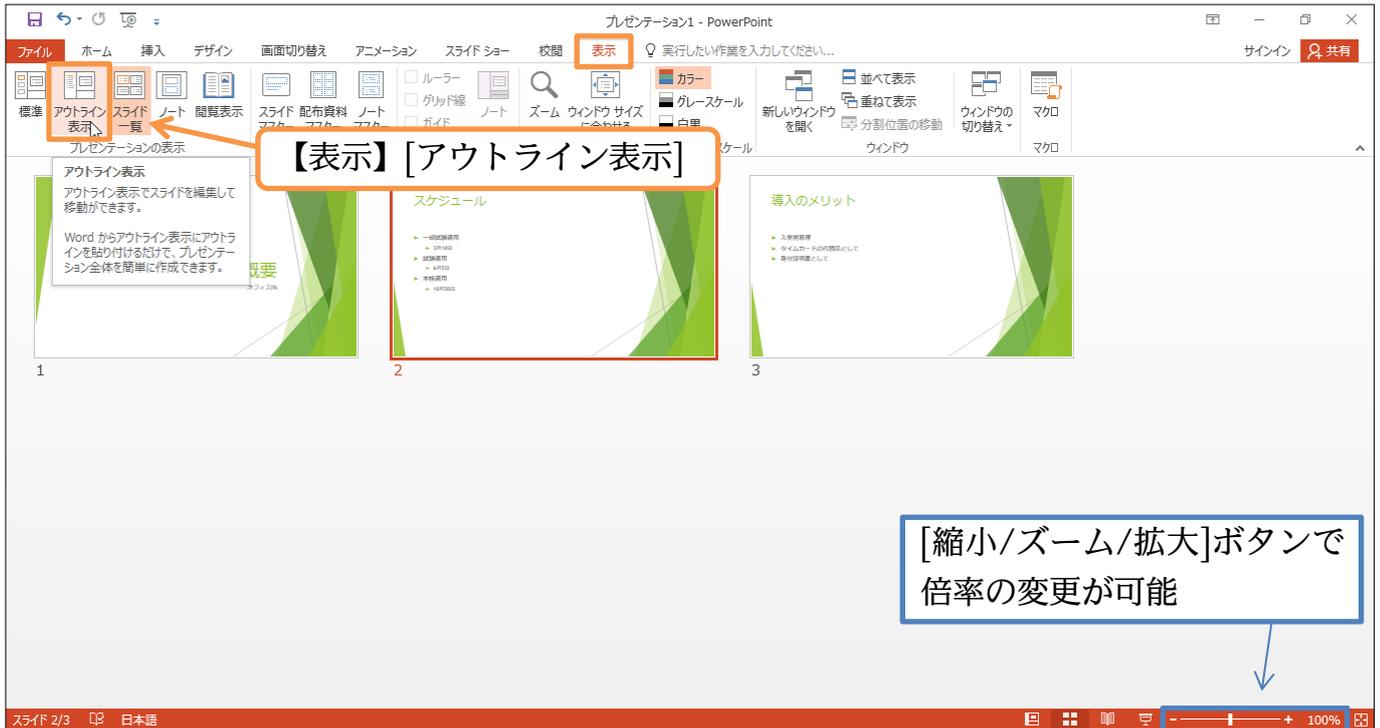


01章10節…表示状態の変更・スライド一覧ビュー

(01)スライドを一覧表示にします。【表示】タブから[スライド一覧]をクリックしましょう。



(02)複数のスライドを一覧表示できるようになります。なお画面右下の[縮小/ズーム/拡大]ボタンで倍率の変更が可能です。さて次に使うのは入力済みの「本文」を見やすく表示させるモード・[アウトライン表示]です。切り替えてみましょう。



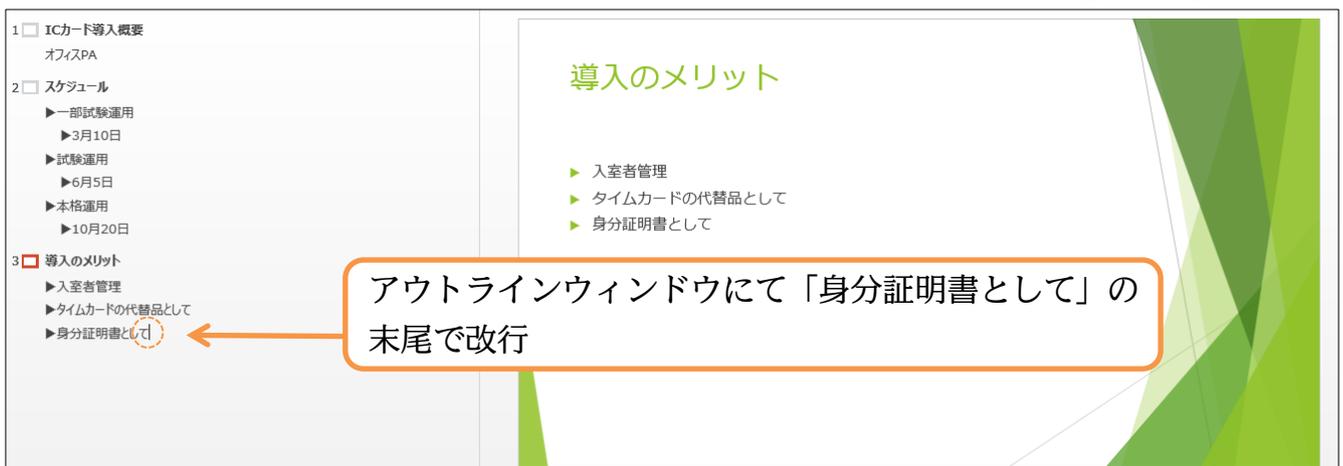
(03)入力済みのスライドタイトルと箇条書き文(アウトライン)が画面左に表示されます。



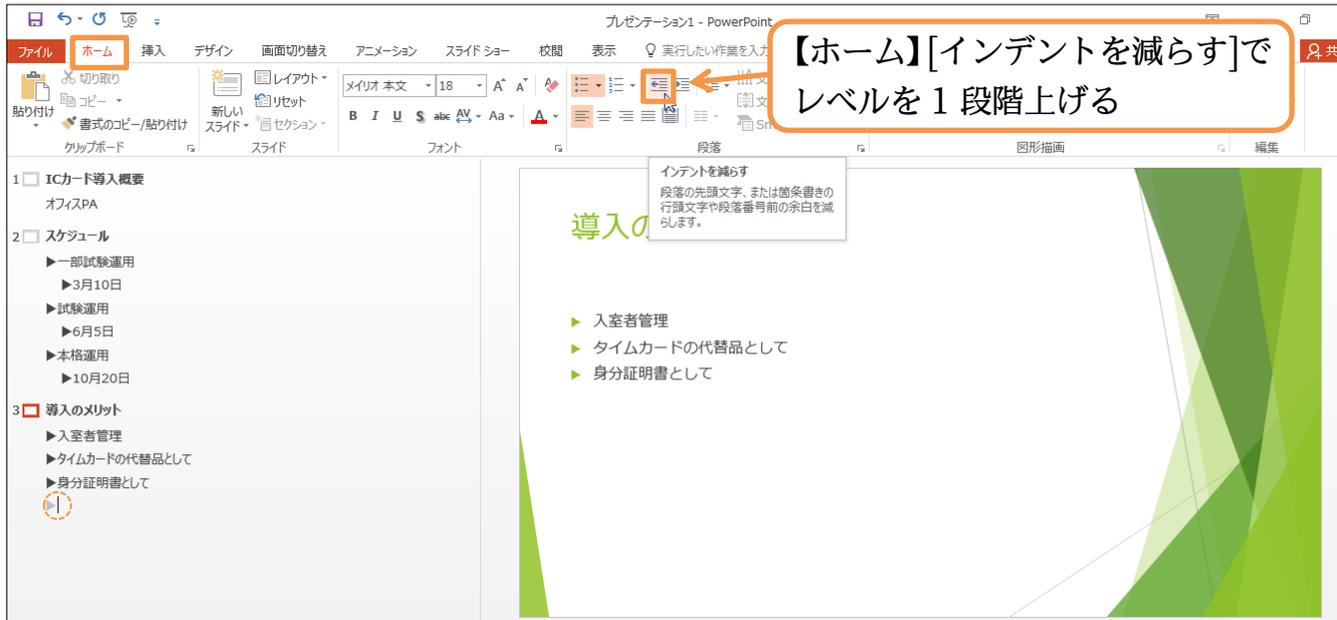
01章11節…アウトラインウィンドウから文面の管理

(01)アウトラインウィンドウからも文章の入力・編集が可能です。

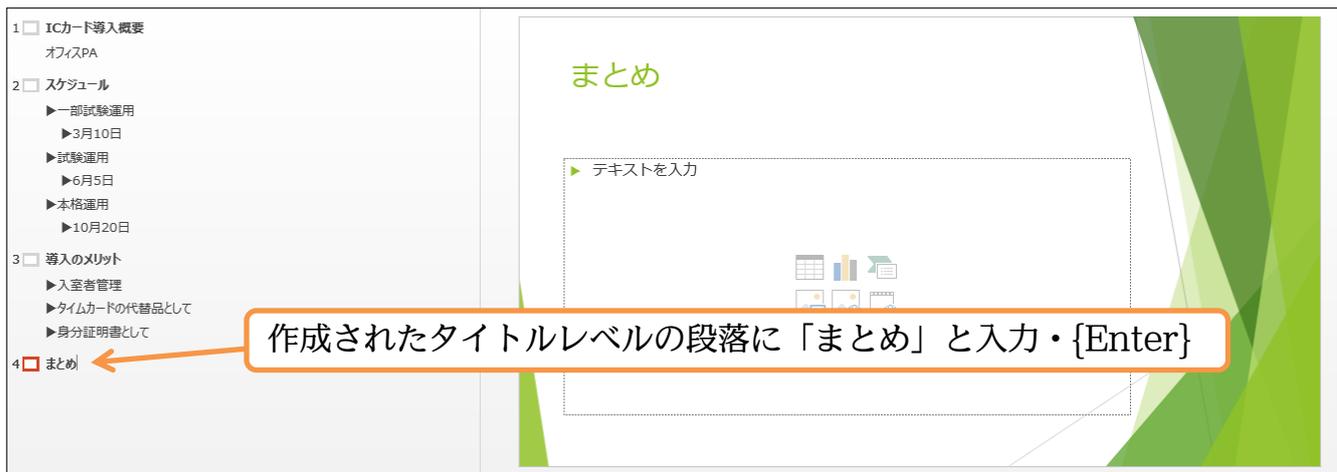
スライド3の末尾「身分証明書として」の最後で改行してみましょう({Enter})。



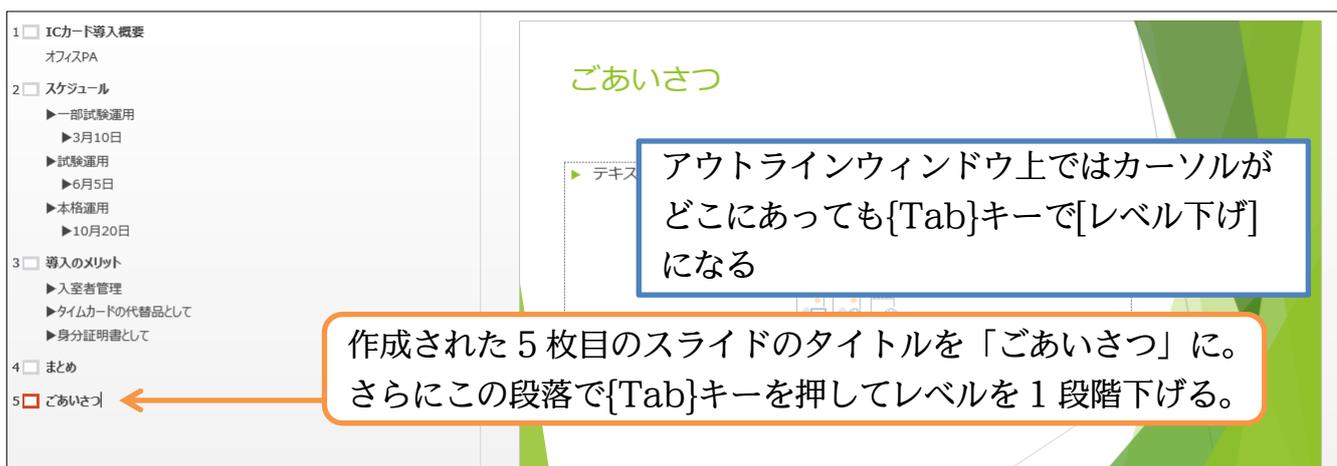
(02)新しい行が作成されました。さてこのまま文を入力してもよいのですが、ここを次のスライドの[タイトル]となるようにレベル上げすることもできます。
[インデントを減らす]でレベルを上げてみましょう。



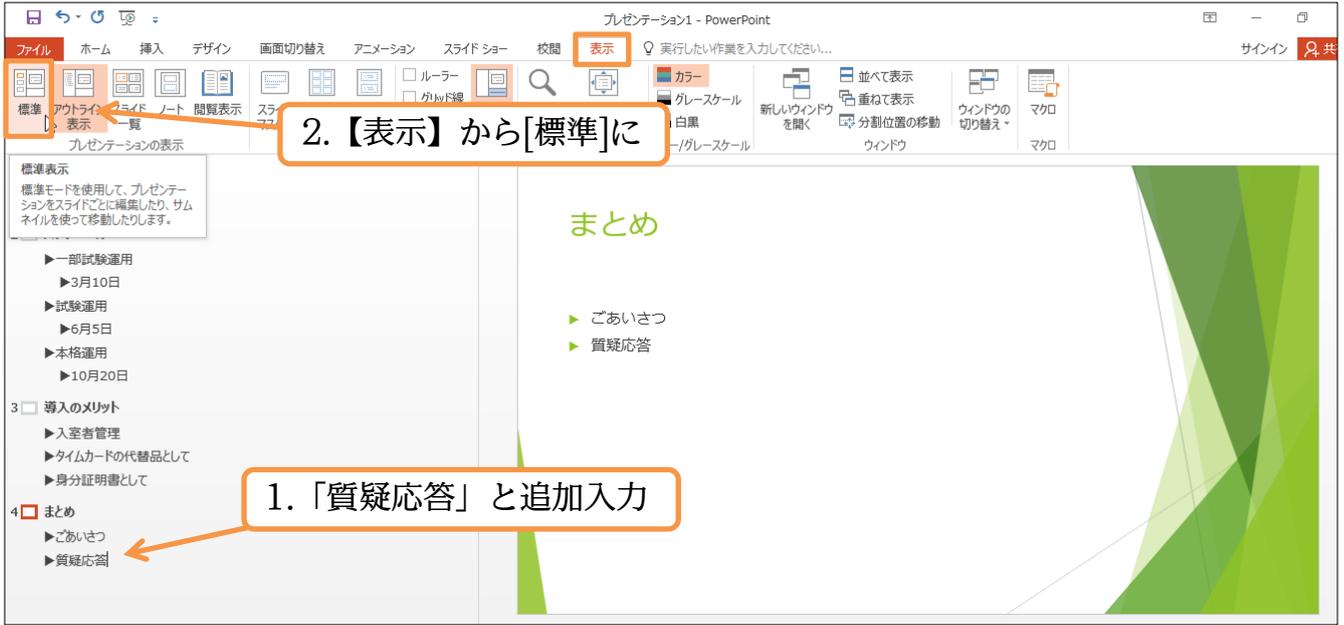
(03)箇条書きテキストを最上位のレベルまで上げるとスライドのタイトルになります。ここでは「まとめ」と入力しましょう。それから[Enter]して新しい段落を作成してみます。



(04)次のスライドのタイトルが作成されました。ここでは「ごあいさつ」と入力します。続けてこのレベルを1段階下げてみます。「ごあいさつ」の行にカーソルがある状態で[Tab]キーを押しましょう。すると前のスライドの箇条書きの一部になります。アウトラインウィンドウ上ではカーソルがどこにあっても[Tab]キーで[レベル下げ]になります。

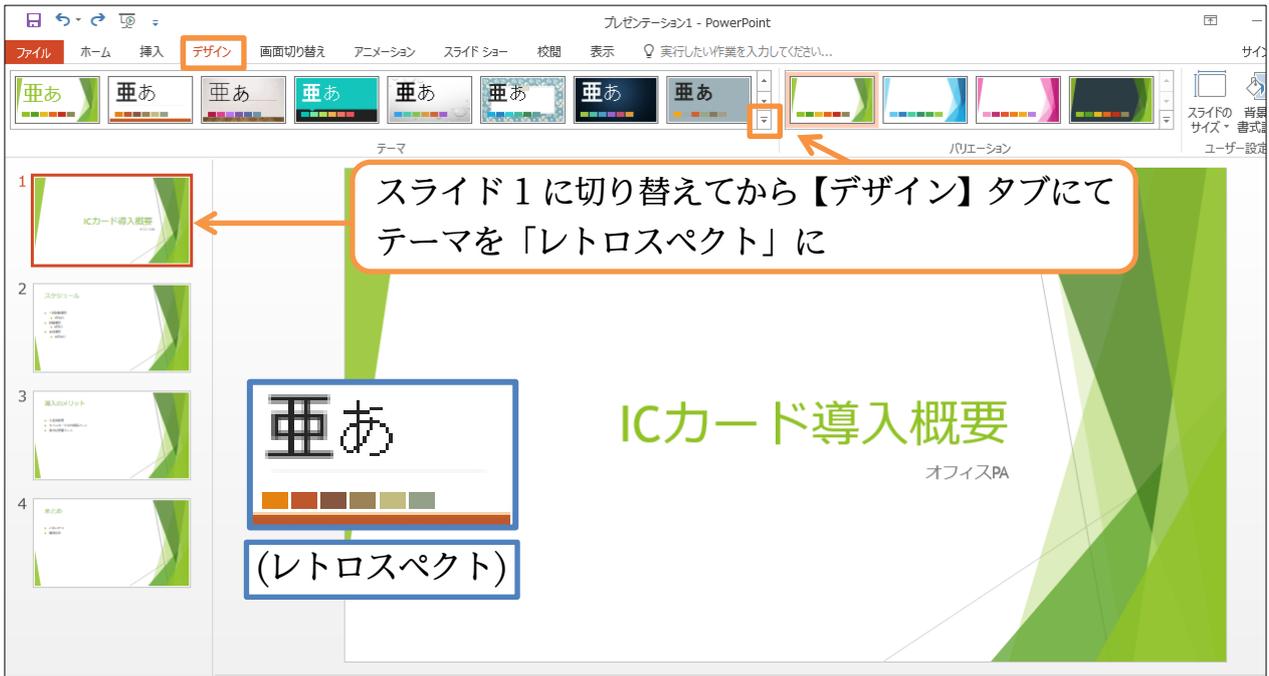


(05)スライドタイトルのレベルを下げると前のスライドの箇条書きテキストのレベルになります。さて「質疑応答」と段落を追加しましょう。
追加後は【表示】タブから[標準]表示に戻します。



01章12節…大まかなデザインの調整[バリエーション・配色・フォント]

(01)スライド 1 に戻ります。それからデザインテーマを変えましょう。
「レトロスペクト」にしてください。



(02)[バリエーション・その他]からテーマのバリエーションが変更できます。
見てみましょう。



(03)3つ目のバリエーションを選択しましょう。



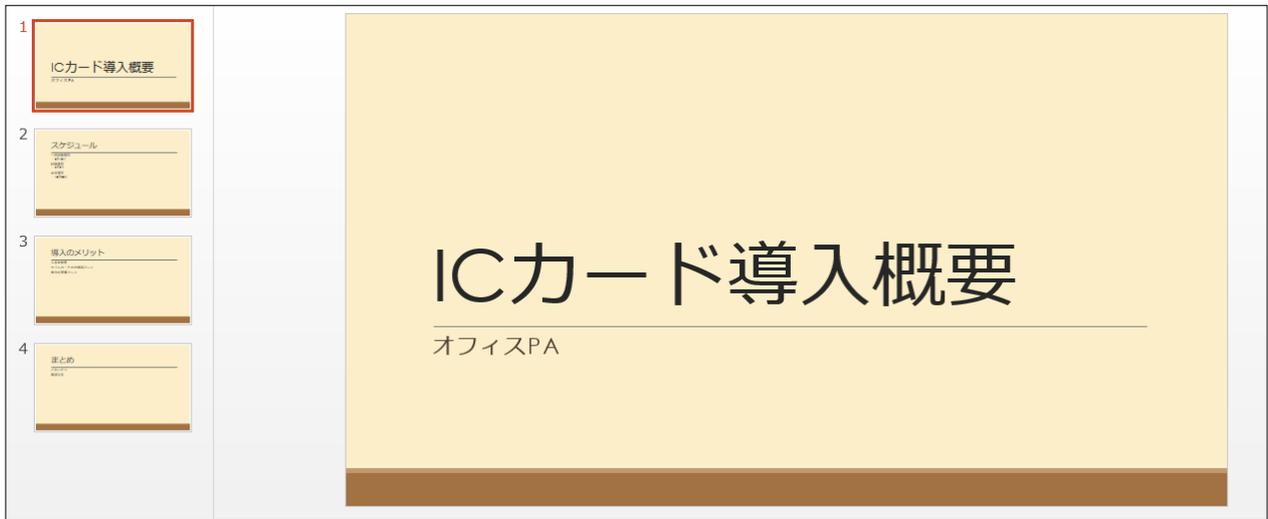
(04)同じテーマの、別のバリエーションデザインになりました。
さらに配色パターンのみを変更することができます。
[バリエーション・その他]から[配色]「黄色がかったオレンジ」にしてみましょう。



(05)このようにカラーイメージを変えられます。続けてフォントパターンのバリエーションを変更する予定です。[英数字用]と[日本語文字用]のフォントパターンの組み合わせを変更できます。[バリエーション・その他]から[フォント]パターンを「Century Gothic・メイリオ」の組み合わせに変更しましょう。



(06)このようにテーマ・バリエーションを使って簡単にイメージを変更することができます。完成後はこのファイルは閉じましょう(必要に応じて保存)。

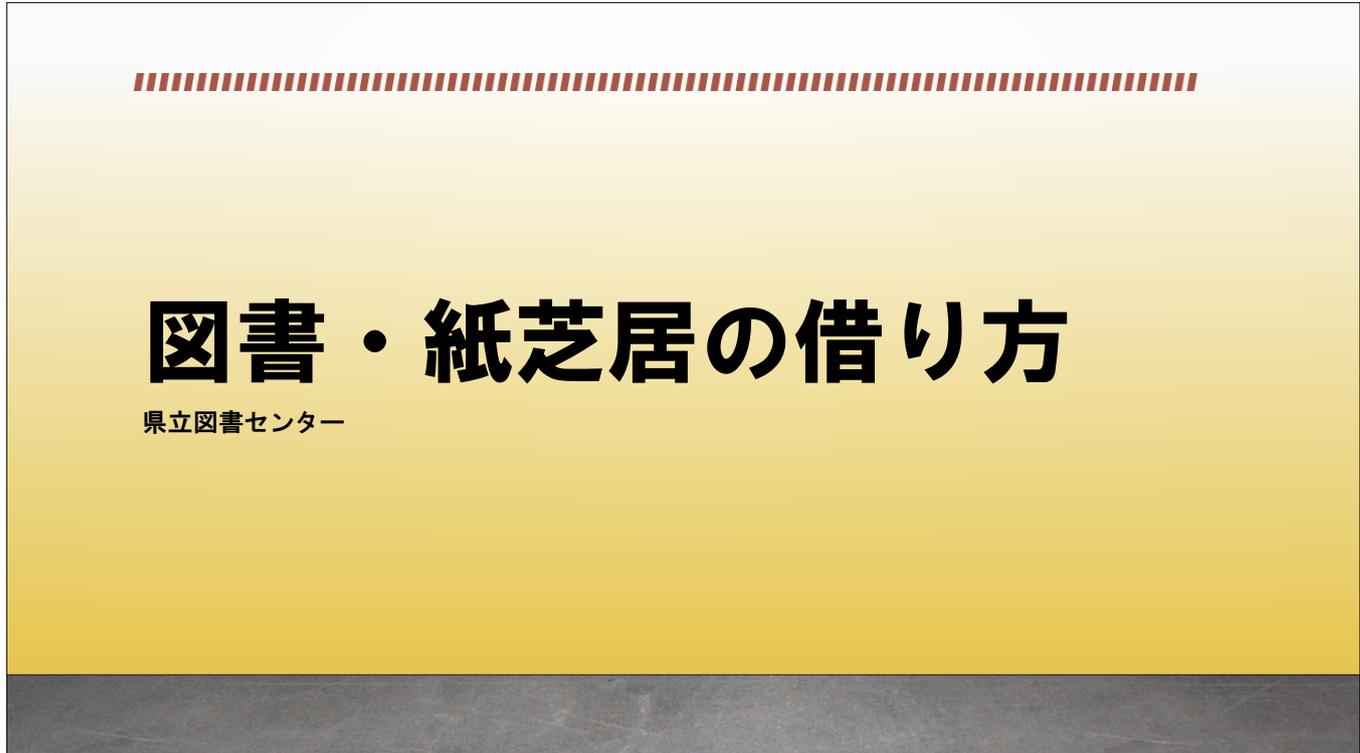


01章13節…まとめ

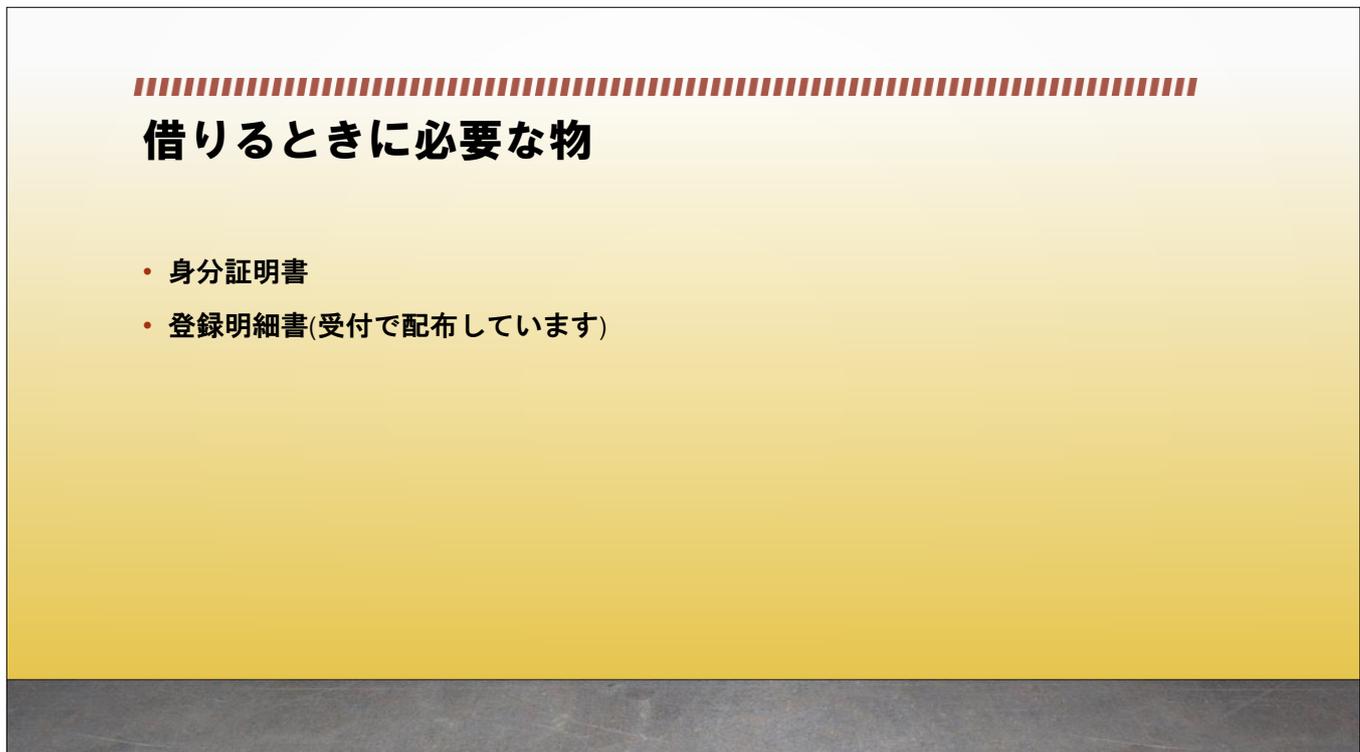
- ◆ プレゼンテーションファイルは、プロジェクター・PC モニターを使って再生します。
- ◆ プレゼンテーションファイルに「デザインテーマ」を適用することで美しいグラフィックのスライドが簡単に作成できます。
- ◆ 表紙のみが、2枚目以降とはデザインの異なるスライド(タイトルスライド)になります。

01章14節…練習問題

(01)以下のような 4 枚のスライドショーを作成しましょう。テーマには「ギャラリー」を使っています。[バリエーション(2つ目)][配色(赤)][フォント(Franklin Gothic・HG 創英角ゴシック UB)] を変更しました。1 枚目。



(02)2 枚目。



(03)3 枚目。



注意事項

- 一度に貸し出せる図書・紙芝居は6冊です。
- 返却期間は14日以内となります。

(04)4 枚目。

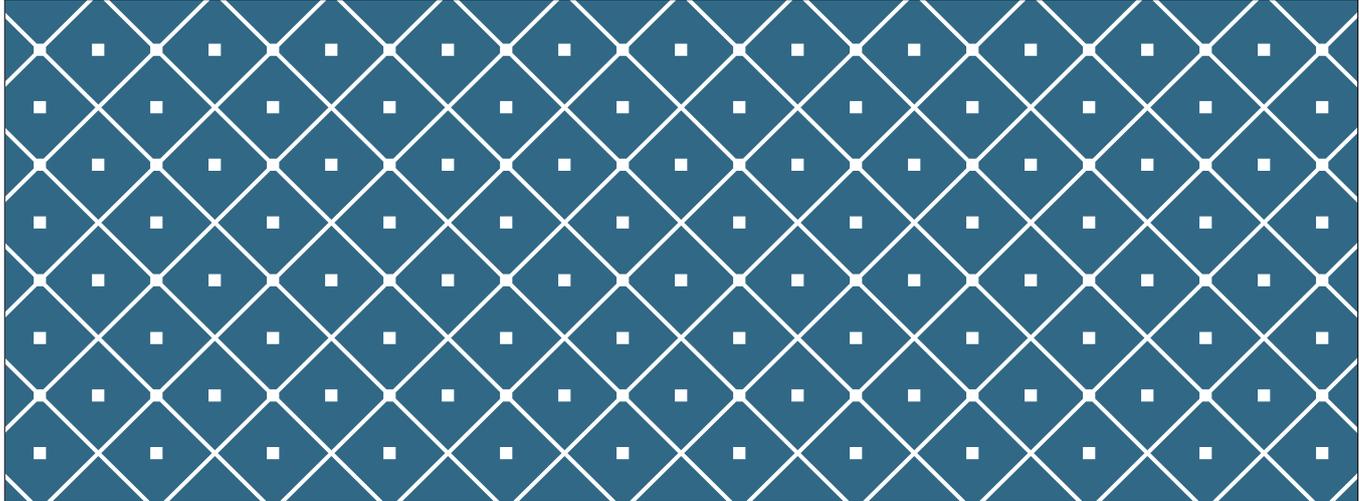


営業時間帯

- 毎週火曜日定休
- 平日⇒9:15～19:00
- 土日休祭日⇒9:15～17:00

01章15節…練習問題

(01)以下のような 6 枚のスライドショーを作成しましょう。テーマには「インテグラル」を使っています。[バリエーション(5つ目)][配色(マーキー)][フォント(Century Gothic・メイリオ)]を変更しました。1 枚目。



ごみの種類と収集日

VR1 廃棄物処理センター

(02)2 枚目。

燃やすごみ・有害ごみ

戸塚町

・毎週月・金曜日

秋葉町

・毎週火・土曜日

(03)3 枚目。

燃やさないごみ

戸塚町

- ・毎週水曜日

秋葉町

- ・毎週木曜日

(04)4 枚目。

資源ごみ

戸塚町

- ・毎月2回目と4回目の木曜日

秋葉町

- ・毎月1回目と3回目の金曜日

(05)5 枚目。

引越しなどで出たごみ

TEL 012-1652までご連絡ください。収集に参ります。

30リットルまたは10キログラムごとに128円必要です。

収集までに1週間かかります。なお、ご自分で市の廃棄物処理場まで搬入していただくことも可能です。

(06)6 枚目。

収集されない日

年未年始

- ・12/28-1/5まで

祝祭日

その他

- ・3/2-3/6
- ・8/2-8/6
- ・11/2-11/6